

ちょっとした取組で省エネライフを実行しよう!

- ①夏の冷房は28℃、冬の暖房は20℃に設定しましょう
- ②テレビ・ビデオなどの電気製品を使用していない時は、主電源を切り、コンセントからプラグを抜きましょう
- ③他の用事をしている時に、テレビのつけっぱしはやめましょう
- ④照明器具は、使わない時は消しましょう
- ⑤お風呂は、お湯がさめないうちに連続して入浴しましょう
- ⑥冷蔵庫を効率的に使用しましょう
(冷蔵庫に物を詰めすぎると冷気の流れが悪くなり、余分な電力を消費します)
- ⑦洗濯機を効率的に使用しましょう
(洗濯物の容量の8割程度が効果的です)
- ⑧炊飯器はできるだけ保温機能を使わないようにしましょう



- ⑨温水洗浄便座は、温度設定をこまめに調整し、使わないときはふたを閉めるようにしましょう
- ⑩電気製品・自動車等を購入する際には、エネルギー効率の高いものを選びましょう
- ⑪短距離の移動は、自動車を利用せずに徒歩や自転車を利用しましょう
- ⑫自動車を利用する際は、駐停車のアイドリングストップ・急発進・空ぶかし等自動車の適正な使用に心がけましょう

環境紙芝居コンクールは、幼年期に環境を大切にすることを育てるため、幼稚園児や小学校低学年の児童等を対象とした「資源・エネルギーのむだをなくすことを教える紙芝居」を募集し、入賞作品の貸出等を行うことにより、省資源・省エネルギーに対する意識の高揚と普及啓発を図ることを目的に実施しています。この作品集に掲載している作品は、茨城県環境学習センターで貸し出しいたします。

【問い合わせ先】

茨城県環境学習センター
〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978番6
TEL 029-301-2940 (ダイヤルイン)
ホームページ <http://www.pref.ibaraki.jp/kankyo/>



平成16年度環境紙芝居入賞作品集

平成17年2月

発行 茨城県生活環境部環境政策課

平成16年度

環境紙芝居作品集



最優秀賞

題名：「うみからのあかしんごう～きれいな海にすることから資源保全を考える～」
作者：染宮和子、染宮朗子、関根美砂子、川上侑美、田中智子、千葉小絵子、中田麻里、飯塚友香

人間が捨てたゴミで、海は大変汚れています。ある日、お腹の空いたルビーちゃんは、人間が捨てたお菓子の袋を食べて、お腹が痛くなってしまいました。弱っている魚達とルビーちゃん、あさひちゃん達で海のゴミ拾いをしてすっかり海はきれいになりました。きれいになった海にカモメ達も飛んできて、元気になった魚達やイルカちゃんと楽しく遊びましたという話。

【優秀賞】

題名：森はともだち (こどもエコクラブ「しんそう世界だいすきクラブ」) (小学生の部)
作者：平嶋礼於、柴元太郎、土屋孔平、平嶋大雅、庄司晃介、藤田佳那子、深谷奈津子、庄司琴子



森へ遊びに行った3人が、虫取り網を直せば使えるので、直して使うことを考えたり、捨てられたゴミを見て「森はみんなのものだから、大切にしよう」と話し合う。

題名：森のようせいとモコちゃん (学校法人緑丘学園水戸英宏中学校) (中学生の部)
作者：笹岡聡美



マンガが大好きなモコちゃんは、ノートをむだ遣いする女の子。ごみ箱の中に捨てられたノートから森の妖精が現れ、小鳥に変身し、モコちゃんに紙をむだにすると木が減っていくこと、木を切らなくても紙は新しく生まれ変わることができることを教える。

題名：おばあちゃんのちえ (聖徳大学附属聖徳高等学校) (高校生の部)
作者：大島苑子、小貫華菜江、佐藤友美、鈴木紗希、田中利枝、古里里菜、茂木香織、柳町麻友美、山口香織



おばあちゃんの家に行き、子ども達がしている生活とおばあちゃんのでしている生活の違いを比べてみて、自然に親しみ、環境にも良い生活だと気付かせてくれる話。

題名：イエローカードとレッドカード (一般の部)
作者：宇野昭、市村文子、大川ちよの、宇野次子



イエローカードとレッドカードを持った霞ヶ浦にすむカッパ(あつくんとふーちゃん)が、人間社会を探検する。空き缶のポイ捨てにレッドカード、電気の付けっぱなしや水の出しっぱなしにはイエローカードを出しながら、その場で解決していく。

【奨励賞】

題名：とびだせ!!リサイクルたい (下館市立五所小学校) (小学生の部)
作者：大森咲、飯田莉奈



ヒマワリ小学校に通っているビョン太、クウ太、ボン太はうさぎ先生と環境学習の授業の中で、質問に答える形でダイオキシンの問題やたい肥作りをして、リサイクルのことを学んでいくという話。

題名：エコレンジャーの仕事?!の巻 (土浦市立都和小学校) (小学生の部)
作者：柳澤彩香



地球環境を守るため、エアコンの温度を28度にししたり、電気を使わない時はコンセントを抜いたりして節約することで、住みやすい環境づくりをするという話。

題名：エネルギーのはなし (江戸崎町立君賀小学校) (小学生の部)
作者：五十嵐綾、安掛侑希、長沼里穂、伊藤里絵、岡野宥太、高野成人、飯島圭人、高野正博



エネルギーマンに電気をむだ使いしないようにすることを教わるという話。このエネルギーマンは、お母さんも子どもの頃に出会って、やはり電気の大切さを教わった。

【奨励賞】

題名：ちきゅうをたいせつに!!

(石下町立飯沼小学校) (小学生の部)

作者：長奈都末, 小竹沙弥, 篠崎有喜哉



教室の掃除をしていた3人は、ゴミがたくさんあることに気づいた。このままでは、地球がゴミだらけになってしまうと思った3人は、それぞれ、身近なものをゴミとして捨てず、リサイクルすることにした。その夜、3人は同じ夢を見た。ピカピカになった地球が「ありがとう」という夢だった。

題名：ヒロとシマ君のかんきょう大作戦

(土浦市立中村小学校) (小学生の部)

作者：山口大貴



しまみずが生ごみを食べてふんをする。そのふんが堆肥となって植物を育てることができることを説明し、コンポストなどの使用がごみを減らし、環境にやさしいことを分らせる。また、自分たちにもできる環境大作戦を紹介した。

題名：そのポイすてちょっとまて！

(真壁町立桜川中学校) (中学生の部)

作者：荒山美紀, 大山彩香



けん君は、おやつクッキーの空き箱を公園の花壇に捨ててしまいました。きれいに咲いていたお花さんはその下敷きになり、困ってしまいました。公園の中はいろいろなゴミがたくさんありました。みんなはお掃除を始め、きれいになった公園で、お花さんやミミズさんは大喜びでした。

題名：ゴミ箱のきせき

(阿見町立竹來中学校) (中学生の部)

作者：飯島杏奈, 宮崎碧, 桐原奈未, 山本真三, 石川遥菜, 齊藤夢継, 鉄井まりな



題名：おじいちゃんのちえぶくろ

(聖徳大学附属聖徳高等学校) (高校生の部)

作者：芦沢彩乃, 大里悠香, 菊池紗由, 櫻井恵, 渡部あゆ, 曾我部史織, 内藤恵莉香, 増田菜津美, 久松麻衣子



題名：まもろう！みどり

(茨城県立石岡第二高等学校) (高校生の部)

作者：加藤美咲, 友部摩紀



ひかる君が、森の中でジュースの缶を捨てた。すると、森の中からリサイクルの大切さを教えるためにやってきたカン君の声が聞こえた。植物が森を守ることやリサイクルの大切さを教えた。リサイクルの国へ招待されたひかる君は、様々なリサイクルを知った。家に帰り、家の中でリサイクルを始める。

題名：ちきゅうがSOS

(一般の部)

作者：須田千佳子



大型台風で洪水になり、おばあちゃんは「みどり」と暮らすことになった。「みどり」は、おばあちゃんから昔の話を聞く。また、お父さんからは、地球温暖化の話を聞く。それから、「みどり」は、ごみの分別を覚えたり、フリーマーケットにお店を出したりする。

【過去の入選作品】

No	題名	作者	内容
1	まみむめもっちゃんもったいないよ！ (H19優秀賞)	犬塚多美子 福田彩子	ものを大事にしない「もっちゃん」が、愛犬チャーちゃんを小屋にまだ使えるものが大事にしまっているのを見て、ものを大切にすることに気づき、変わっていく話。
2	どうした？ (H10優秀賞)	国安優子 小堀みさと 小林真貴子	たくやくんが、家に帰る途中に川にえんぴつを落としてしまった。犬に助けられ、戻ってきたえんぴつにもものを大切にすること誓う。
3	ももももモモちゃん (H11優秀賞)	須藤慶子 糸賀朝美 岩岡優子 池安成美 梶原麻紀 斉藤由香	水をむだ使っていたカバのももちゃんは、ある日、むだ使いたことが原因で洪水になってしまう夢を見る。水の大切さを知ったももちゃんは、それ以来水をむだにしくなる話。
4	クーたんとりるれロボット (H12優秀賞)	折本絵梨子 下田友樹子	クーたんは踏んで壊れたロボットの夢を見ます。ロボットがママに捨てられたと聞いてクーたんは泣き出してしまう。夢から覚めたクーたんはママとものを大事にする約束しました。
5	なっちゃんのたからもの (H13優秀賞)	川口哲美 浦井夏美	なつみちゃんはおもちゃが大好きな女の子。ある日くまのぬいぐるみで遊んでいる手が取れてしまい、なつみちゃんはゴミ箱に捨ててしまいます。次の日おもちゃ箱を見ると、捨てたはずのくまがきれいに直って戻っていました。お母さんが一生懸命くまを直している姿を見て、なつみちゃんももつものを大切にしなければと気づくのでした。
6	ほんとは・・・たからもの (H13優秀賞)	鈴木芙美	主人公カンガルーの子、ポッケちゃんが散歩をしているときオシャレギツネさん等に出会い、いらなくなったというものを捨てる。ポッケちゃんはそれを買っていく。ネズミさんに子どもが生まれたので、捨てたものを工夫してペーパークーを手作りし贈る。それを見たキツネさん達はもつものを大切にしようということに気づく話。
7	げんくんものを大切に (H13優秀賞)	猪本舞	2人の男の子が学級会の係決めの中で、けんかをしてしまいます。げんくんは自分の好きな体育係になれないので、消しゴムや鉛筆に八つ当たりをして、切ったり、折ったりします。そしてその夜、鉛筆や消しゴムの夢を見ます。学習用具を大切にしようと心をいれかえるお話。
8	クレヨンオレンジジャー (H13優秀賞)	大和田晴美	えんぴつのみどりちゃんとオレンジ君は2人の友達のところへ買われていく。みどりちゃんは大切にしてもらい楽しく学習するが、オレンジ君は放っておかれ最後にはふみつぶされてしまう。オレンジ君は落し物箱の中で持ち主のお迎えを待つ。
9	としちゃんとクレヨンのくに (H13優秀賞)	飯田李恵 市川遥	としちゃんはお絵描きが大好きな男の子です。でも、クレヨンを大切に使いません。怒ってしまったクレヨン達はクレヨンの国に帰ってしまいました。クレヨン達の後方についていったとしちゃんはそこでクレヨン達に原因を聞いて誤ります。そして、大切にすることを約束したとしちゃんとクレヨン達は、仲良くおうちに帰りました。
10	大好き仲間の大変身 (H13優秀賞)	大久保悦子 近藤和子 河原井美智子 大塚英希 長尾泰子 小園洋子 青山キミ 藤田聡子 川連キヌ	登場人物はペットボトル、牛乳パック、アルミ缶、新聞紙、お母さん。それぞれが捨てられそうになるが…。分別すれば再資源になることをお母さんに訴える。そして工場に運ばれ再資源化されたものは、リサイクル商品に変身して店に並ぶ。再生品にはエコマークが張りつけられていることを説明した話。
11	長く大切にきてあげようね 友へくさん (H13奨励賞)	小田切美穂	しんたろう君は野球好きのおかあさんにリフォームしてもらった赤いトレーナーが彼のトレードマーク。もう十分着てあげたら処分しようとおかあさんは言うが、しんたろうくんは、思いでいっぱい服を捨てられない。ついにほかあさんの知恵で、グローブ入れの袋に変身することとなった。
12	ゴミさんステキにな〜れ (H13奨励賞)	鹿嶋市立豊津小学校 第4学年	ある日、ゆうき君がゴミを捨てていたところ、ゴミがおこり、ゆうき君はしぶしぶ持ち帰ることにした。そのゴミのペットボトルを近所の鈴木さんに見せたところ、いろいろな物にリサイクルできることを教えてもらい、さっそく見せてもらった。おもちゃも作れることを知り、子どもたちにプレゼントすることになった。
13	ものを大切にしよう。 (H13奨励賞)	樫村早紀	うさぎさんとくまさんは、へびさんとリスさんが水や紙をムダにしているのを見て、ムダにはいけないよ、こうやって作られているのだから、大切に使わないと、と教えてくれる。
14	たっくんとかいいな なかまたち (H13奨励賞)	雨貝優子 根小屋恵美	はじめはものを大切にできなかった「たっくん」がだんだんもの大切さが分かっていく話。
15	かなちゃんとクータ★ (H13奨励賞)	江口美里 中山麻衣子 長塚美佳 中島由香里 栗原雅子	かなちゃんという女の子が、くまのぬいぐるみのクータと出会い、もの大切さを知っていくストーリーです。愛と感動の超大作。
16	わがままクリスマスにんぎょうたち (H13奨励賞)	相澤尚子 石堀真澄美	このお話は、1週間ずつ人形を交換するわがままなクリスマスを、ものを大切にする人に直そうとしている4匹のぬいぐるみの物語です。
17	まほうのはこ (H13奨励賞)	大野裕子 山本麗沙 小谷野恵 大垣惠 松本奈々美 小原瑞子 谷崎園弥 中山明香	まさきくんとうるみちゃんがお母さんの誕生日にあげる花束をリサイクルによって育て、それによって再利用の大切さを知る。
18	ロンロンロンちゃん (H13奨励賞)	宇津木朋子 小林友美 蛭澤ひとみ	いつでもどこでも一緒にゆうた君と豚のぬいぐるみロンちゃんだったが、ある日、ロンちゃんの手が無くなってしまう。その日からずっとゆうた君に遊んでもらえなくなったロンちゃんは、もういらなくなって捨てられようと不安になる。でも、ゆうた君に手を離してもらい、また一緒に遊ぶお話。
19	うさこちゃんとバック (H13奨励賞)	酒井有香 水沢めぐみ 諸岡亜記子 豊崎千恵美 宮崎祐子 八文字晶子	うさこちゃんはお気に入りの黄色いバックを持って出掛けをした先で、ペットボトルを道に捨ててしまう。その夜、黄色いバックがしゃべりだし、じぶんはもともとペットボトルで、工場生まれ変わってこうしてバックになったと言った。次の日の朝、うさこちゃんは昨日捨てたペットボトルを拾い、回収箱へ入れた。
20	ふしぎな夢の旅 (H13奨励賞)	岡野光紗 川松総美	小さな女の子愛花ちゃんがウサギの人形の「ビジョンA」君におもちゃの国「ドリーム」と「ダーク」に案内される。「ドリーム」は持ち主にかわいがられたおもちゃ達の国で、「ダーク」はかわいがれなかったおもちゃ達の国。自分が大切にできなかった人形達が、どんな状況になっているのかを知り、それをきっかけに人形を大切にしてい。
21	エコせんせいのおりょうりきょうしつ (H13奨励賞)	社会福祉法人 亜紀会	エコクッキングのお話。
22	水のようにやくそく (H14最優秀賞)	稲木綿子 櫻井愛 細谷美加	お手伝い大好きな女の子に様々な出来事。水のようにせいさんたちが、女の子に大切なことを教えるにやってきます。
23	ごみもしげん・リサイくるだ (H14最優秀賞)	河瀬夏希	ごみをすてない。ごみを分けてリサイクルに使おうという話。
24	ゴミにしないで (H14最優秀賞)	岩淵周平 岩淵恭子	捨てられたペットボトルが、資源ごみとして再利用できれば、ごみも減るし、地球環境も守られていくという話を訴えた内容。
25	まじょっこカトレア (H14最優秀賞)	森田裕香 稲川たき子 小島裕加	まじょのカトレアとようせいのミントが、人間界に行って物を大切にしないこう太君という男の子を魔法を使ってこらしめちゃう話。
26	あいちゃんのおつかい (H14最優秀賞)	潮田茉紀 太田真沙美	あいちゃんはママとお買い物にいったお店で、ビニール袋を持った人をたくさん見かけます。しかし、ママはバッグを持参していました。ママはあいちゃんに地球の宝物について話してくれます。
27	おばあさんのはく物館 (H14優秀賞)	小田切美穂	ある日、エリが訪れたおばあさんの家には家族の大切な思い出の品の数々が…。博物館のような家には、子どもたちはおばあさんのものを大切にすることを心に触れることができた。

No	題名	作者	内容
28	エネルギー資源をたいせつに (H14優秀賞)	笹岡聡美	恐竜のT・レックスとタイムマシンに乗って化石エネルギーができる様子や使われ方を見に行く旅へ。T・レックスが教えてくれた2つの問題とは…。
29	きれいな〜なれ (H14優秀賞)	手塚裕之介	車の排気ガス等が原因となって、酸性雨の問題が起こっていること、人々の努力で解決の方法がとられていることを知る話。
30	ほんとうにそんなにそんなに？ (H14優秀賞)	寺田静那 寺田素都	ふくろうの子がごみ処理場を作るために、家をこわされてしまったので人間に自然を大切にしてほしいとお願いする話。
31	そらいるものがたり (H14優秀賞)	林学美	優君は、南の空の国の少年クリーンと出会う。クリーンの国は空ペリーという実で青く広い空を作り、太陽の光を地球に送っている。しかし、人間が便利な生活を追い求めた結果、クリーンの国も地球もピンチに。
32	きえたおもちゃ (H14優秀賞)	大和田晴美	かずくんが消えたおもちゃをさがしにでかけます。そこで、おもちゃたちの気持ちを知り、かずくんはおもちゃと仲直りしていつまでも大切にするという話。
33	環太と環子のゴミを捨ててはいけないの？ (H14優秀賞)	小島亜季紗 岡本真由美 佐々木悠紀	環太君と境子ちゃんが謎のお姉さん未来（みく）に出会います。未来さんといっしょに地球を救うために色々なことを学んでいく話。
34	たいせつなもの〜みずのくにから〜 (H14優秀賞)	塚本千香 高野典子 田谷律子	水を大切にしない海人くんと七海ちゃんのところに水の国からやってきた妖精・しずくちゃんが登場。2人それぞれ旅に出て水の大切さを理解していく。
35	なおくんのでんちゃんず (H14優秀賞)	塚本純子 前島つかさ 豊崎博子 中山佳映 柳田康香	電気の無駄遣いをしているなおくんがでんちゃんずとの出会いによって電気の大切さを知り、成長する物語。
36	かっぱのなみだ (H14優秀賞)	刈谷文野 小松沢淳実 木村友香 酒井裕子	人間たちが捨てたごみによってピンチになったカッパの村と大切な花を、2人の兄弟がカッパと一緒に救う。カッパと人間の友情ストーリー。
37	もんきちものがたり (H14優秀賞)	谷田部慶子 山内あゆみ 八木麻由 田井慈子	もんきちとうさぎさんとオオカミくんとリスくんがジュースを飲んでしていると、オオカミくんが道に缶を捨ててしまいました。すると、うさぎさんの具合が突然悪くなり、みんなはふくろう先生に原因を聞きに行くことに。その原因とは？
38	ともきくんのきいろいカサ (H14優秀賞)	吉田玲子 福田みゆき 戸泉桃子	カサ作りの名人のおじいちゃんにきいろいカサをもらったともきくん。でも次第にカサは小さくなってしま…。
39	おじいちゃんありがとう (H14優秀賞)	梅木朋世 山本梨津子 鈴木綾子 染谷智明 吉田有希	じゅん君とひろし君が公園で一人のおじいさんと出会って、ポイ捨てによって周りの人にどれだけ迷惑がかかるかということを教わる紙芝居。
40	でんでんデンキをたいせつに (H14優秀賞)	牛久保友子	電気の無駄遣いをしているゆうくんを見かねたネコのミケは、ゆうくんに電気を作らせ電気を起こす大変さや化石燃料の危機を伝える。しかし、ゆうくんはミケがいじわるしたと泣いてしまう。そこに現われたものは。
41	森からのSOS！ (H15最優秀賞)	佐藤あゆ美	森に捨てられたゴミに困った動物たちは、ある男の人の協力を得て、リサイクル店を開いた。ゴミをリサイクルしてできた椅子はとでも好評。動物たちはリサイクルの手伝いをし、かくして森の平和は守られた。
42	もんたくんのしっぱい (H15最優秀賞)	青紙 西野聖 大高 竜野 大野 寺門 岩本 岩本 岩本 近江 阿久津 高野 澤野 片倉 木村 小泉 木村 岩本 山本	もんたくんがお友達ウーたんと遠足に出かけた。楽しみにしていたお弁当の時間になり、大好きなバナナの皮を食べてポイポイ捨ててしまう。その夜、夢に出てきたバナナのそばけに食べられそうに…。
43	ゆみちゃんとペンギンさんのやくそく (H15最優秀賞)	岡本萌 岡本茉奈	1年生のゆみちゃんは、本が大好き。あかりやエアコンをつけっぱなしで本を読んでいると、本の中からペンギンさんが登場し、「住んでいる氷の高が小さくなっている」と訴え、地球の変化を教えてください。
44	おもちゃの国にようこそ (H15最優秀賞)	細谷美加	お人形とおもちゃが大好きな女の子（ゆめちゃん）がおもちゃの国に行ってお人形の大切さを学ぶお話。
45	まじょっ子モモちゃん (H15最優秀賞)	根小屋恵美	空き缶やペットボトルもリサイクルで良い物に変えることができる。公園などのみんなが利用する場所は、ゴミを捨てたりしないきれいに使わなければならない。
46	やくそくだよきよしくん (H15優秀賞)	木村風太 小澤あやの 野澤颯 小倉麻莉 竹村優 木崎理康代 長谷川智子	犬のきよしは、はたるのいる小川が好きだが、米のとぎ汁を流してしまったりしている。そのことを迷惑に思うはたるは、引っ越しをしてしまう。きよしは、はたるたちがまた安心して住める小川を守ることを決心する。
47	まみちゃんとペットボトルのぼうけん (H15優秀賞)	飯田祥子 飯田寛子	まみちゃんがママと一緒に買い物に行った。そこで、飲み終わったジュースの缶を違うゴミ箱に入れてしまった。家に帰ってお昼寝した時に見た夢で、きちんと分別しないといけないこと、カンやペットボトルはリサイクルできることを知る。
48	ほくらの仲間をすくえ (H15優秀賞)	北畑祥子 岡野恵未子	うさぎの「クルボ」とねこの「チビビ」が、トキの「トッキー」の背中に乗って過去に戻る。そこでドードーの「ド〜くん」から絶滅していく動物達の話聞く。現在にもっとクルボたちは自分たちにできることを考える。
49	おそろしい酸性雨 (H15優秀賞)	笹岡聡美	恐竜のレックスとその仲間達は、火山の噴煙からくる酸性雨で減び、長い眠りについた。しかし、再び酸性雨が降っているのに驚いて目覚めたレックスは、酸性雨の原因をさぐる作戦を立てました。さて、その作戦とは？
50	リサとイクルのかんきょうものがたり (H15優秀賞)	金成冬華 染谷由香	ティッシュや水が無駄遣いしている幼稚園生リサちゃんのところへ、環境の様様イクルがあらわれ「環境の大切さ」を教えてください。
51	みんなの力で地球を守ろう！ (H15優秀賞)	濱田詩織 金子加寿美	環境をまもるためには、一人ひとりの人間が、物を大切にしたり、ゴミのポイ捨てをやめるように心がけていくことが大切。人間と、かわいいねずみがか楽しく環境について学びながら話が進むお話。
52	くじらのクーちゃん (H15優秀賞)	北村優子 鈴木彩乃 古宇田晶子 清水恵 宇田晶子 倉田奈都 照山陽子	主人公のクジラが人間の捨てたゴミに苦しんでいることを知った子供たちが、ゴミ拾いをしてゴミによって苦しむ動物を助けようとするお話。
53	おるすばん (H15優秀賞)	相良絹子	いつもおるすばんの2人が、近所のおじいさんのおかげで傘のリサイクルを学ぶ。それを駅に寄付して人に喜ばれることに幸せを感じる。リサイクル活動を通じて仲間もでき、人として大切なことを学ぶお話。
54	守ろう！地球 (H15優秀賞)	染谷 石井 森田 染谷 関根 石井 近藤 玉地 藤藤 金久保 秋元 石岡 島田	子ども達にゴミの分別を教えるため、色別のゴミ箱を準備。ゴミもリサイクルができ、地球環境をきれいにしよう心がけていくお話。